

■ お問い合わせ・お申込み

株式会社産直新聞社 長野県直売所活性化研究会担当

駒ヶ根市赤穂 497-634 TEL：0265-82-1260 FAX：0265-82-1261

Email: sanchoku@ww8.jp

■ お申込み方法 お申込み締切は **2019年8月28日(水)** です。お早めに！

【入力フォームからお申込みの場合】

スマホで右の QR コードを読み取るか、
URL(<https://forms.gle/kKjrjtyYwvqj4y1Et7>) にアクセスし、
入力フォームに必要事項を記入して送信してください。

コチラから→
簡単にお申込み
頂けます！



【メールでお申込みの場合】

メールに下記参加申込書の要項（団体名、部署、参加される方全員のお名前、TEL、FAX、
Email、住所、参加する期日、相談したいこと）を記入し sanchoku@ww8.jp までお送りください。

【FAX でお申込みの場合】

下記に必要事項をご記入の上、**FAX 0265-82-1261** までお送りください。

■ 参加申込書

団体名		氏名 (参加される方全員のお名前をお書きください)
部署 (ご担当)		
TEL	FAX	
住所 〒		Email

参加する会場と期日に○をお願いします

東北信会場		中南信会場	
第 1 回	第 2 回	第 1 回	第 2 回
9 月 6 日 (金)	11 月 20 日 (水)	9 月 4 日 (水)	11 月 21 日 (木)

受講者の所属する直売所・団体が直面している問題、相談したいテーマがあれば、以下にご記入ください。

受講生募集

受講費無料

地域の農業を守る農産物直売事業のいっそうの発展のために

長野県直売所活性化研究会 を開催します！

9 月から県内 2 会場で開催！各会場 2 期日全 4 講義

■ 東北信会場

第 1 回 2019 年 9 月 6 日 (金)
第 2 回 2019 年 11 月 20 日 (水)

時間：ともに午後 1 時開講
午後 4 時 30 分終了 (開場：12 時 30 分)
会場：長野県農業試験場
技術館
住所：須坂市大字小河原 492

■ 中南信会場

第 1 回 2019 年 9 月 4 日 (水)
第 2 回 2019 年 11 月 21 日 (木)

時間：ともに午後 1 時開講
午後 4 時 30 分終了 (開場：12 時 30 分)
会場：長野県総合教育センター
第 5 研修室 (9/4)
生涯学習研修室 (11/21)
住所：塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4

■ 駐車場、会場へのアクセスについて

駐車場に限りがありますので、公共交通機関 (電車もしくはバス等) の利用、または乗り合わせでのご参加をお願いします。

■ 開催趣旨

お申込み方法は裏面をご覧ください。

農産物直売所は長野県内でも年々発展の傾向を見せ、総数で約 770 店、その内 1 億円以上を販売する店が約 60 店となり、農産物の地産地消の流れの重要な部分を担うようになってきました。その一方で、小規模な直売所では商品不足と高齢化の波に洗われ売上げ停滞が続いたりしています。こうした中で、現在の直売事業の課題を明確にし、その克服・改善の方法を体系的に学び、意見交換をする場がますます必要になってきています。

(株) 産直新聞社は長野県農政部から事業受託し、直売所の活性化を目指す研究会 (セミナー) を、県内 2 会場・各会場 2 期日・合計 4 課題で開催します。研究会の課題・内容は中面をご参照下さい。

主に直売所で中心的役割を果たしている運営者・店長・販売スタッフ・生産者代表・行政や各種団体、関係企業の担当者の皆さんなど、多くのご参加をお待ちしております。

主催 長野県農政部農業政策課農産物マーケティング室

企画運営 株式会社 産直新聞社 (事業受託)

駒ヶ根市赤穂 497-634 TEL：0265-82-1260 FAX：0265-82-1261

Email: info@j-sanchoku.net

申込期限
8/28

直売所活性化研究会のテーマ

テーマは、東北信会場、中南信会場、共通です。

講師・ファシリテーターは、長野県農産物直売所機能強化業務専門コーディネーターの株式会社産直新聞社 代表・毛賀澤明宏が務めます。

第1回

東北信会場

9月6日(金)

中南信会場

9月4日(水)

基調報告

全国の農産物直売事業の現状と課題

重点テーマ1

経営改善にPOSレジデータを活用する方法について

実技 経営改善のための自己点検シート作成

売上げ向上・経営改善のためのPOSレジの機能やデータの活用方法について、全国の最新事例に学びつつ掘り下げます。自店の経営状況や強み・弱みをつかむための「専門シート」を使って自己点検する実技練習も行います。



重点テーマ2

商品不足解消を目指す地域間物流の構築について

意見交換 地域間物流の課題について

全国の直売所の7割が「商品不足」状況になっています。気候や栽培品目が異なる他地域の直売所との物流によって足りない販売品を補うにはどうしたら良いか？他県の実例や長野県でスタートした直売所間物流の実例を紹介しつつ、意見交換を行います。



第2回

東北信会場

11月20日(水)

中南信会場

11月21日(木)

基調報告

全国の先進事例にみる特色ある店づくり・品づくり・人づくり

重点テーマ1

販売スタッフの育成と生産者の高齢化対策

実技 スタッフ教育・高齢化対策のための自己点検シート作成

繁盛する直売所は、必ず魅力あふれる販売スタッフがいます。販売スタッフは、お客さんや生産者にどのように接し、何をしなければいけないか？優れた取り組みに学びながら、自店の改善点を見つけ出します。高齢化対策にも触れます。



重点テーマ2

生産履歴の記録・管理と活用について

実技 PC 端末入力・記録紙一双方の使用事例

販売する農林水産物の安全性を担保する、生産履歴の履歴と管理の徹底が直売所に求められています。対応は急務です。県内での記録・管理方法の普及を進めてきた経緯を踏まえ、その必要性和具体的な方法（記録紙ベース、PC 利用）を研修します。

講師のご紹介

長野県農産物直売所機能強化業務専門コーディネーター

ケガサワ アキヒロ

毛賀澤 明宏 株式会社産直新聞社 代表取締役

- ・地産地消コーディネーター
- ・6次産業化中央サポートセンタープランナー
- ・信州6次産業化プランナー
- ・GI（地理的表示保護制度）関東ブロック統括アドバイザー

《実施中の講座・プロジェクト等》

青森県産直「活き活き」人材育成事業／秋田県直売所集荷システムモデル構築事業／宮崎県農産物直売所活性化事業／岡山県農業開発研究所「農泊」人材育成事業／長野県飯綱町6次産業化推進事業・りんご学校事業／長野県伊那市南アルプス山麓地域振興プロジェクト事業／全国縦断！直売所経営セミナー事業（本年度佐賀県、奈良県、和歌山県、愛媛県、栃木県、青森県、秋田県、宮崎県等で開催もしくは開催予定）／ほかに単体直売所・JA・Aコープなど支援多数

